

報道資料

令和3年2月12日

1 件名	『やまぐちADネットプラス』(救急画像等伝送システム)の運用開始について
2 日時	《報道対応》令和3年2月24日(水)10時から12時まで 《運用開始》令和3年2月25日(木)8時30分から
3 内容	<p>このたび、令和2年度予算の重点プロジェクトとして準備を進めてまいりました、救急画像等伝送システム『やまぐちADネットプラス』の運用を開始することといたしました。</p> <p>このシステムでは、救急現場から医療機関への電話による情報伝達に加え、タブレットPCを用いた動画・静止画のリアルタイム伝送により、ケガや病気の状態を視覚情報として提供できることとなります。</p> <p>また、救急隊が病院到着後に手渡している現場観察記録票を、<u>タブレットに入力し救急車内から伝送する機能</u>(※県内初)も有し、迅速・正確な情報伝達を可能といたしました。</p> <p>救急隊の伝送情報を受信するのは、主に中等症以上の受入を担う4つの救急医療機関です。これらの医療機関では、受信した情報をもとに①傷病者の受入判断 ②院内処置の事前準備 ③医師から救急隊への適切な助言、といった対応を的確に行えることとなり、傷病者にとって有益な効果が期待できます。 [事業費：¥5,940,000]</p> <p><u>やまぐちADネットプラス 連携医療機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山口赤十字病院 (山口市) ・ 小郡第一総合病院 (山口市) ・ 済生会山口総合病院 (山口市) ・ 山口県立総合医療センター (防府市) <p>.....</p> <p>運用開始に伴い、報道各社様へ機材の展示・説明の場を御用意します。</p> <p>《日時》 令和3年2月24日(水)10時から12時までの間、随時</p> <p>《場所》 山口市消防本部 3階講堂(山口市亀山町2番1号)</p> <p>《内容》 システムの概要説明、送受信操作のデモ、質疑応答等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 御来庁の際は、マスクの着用や手指消毒の御協力をお願いします。 ・ お車の駐車については、近隣の有料駐車場等を御利用ください。 ・ 御希望により、救急車の撮影にも対応します。 ※待機中の車両に限ります。
4 出席者	【消防本部】救急救助課長、中央消防署救急隊長ほか担当職員
5 問い合わせ	消防本部救急救助課 (担当：藤本) TEL 083-932-2604

◆ やまぐちADネットプラス（山口市消防本部救急画像等伝送システム）



救急車(Ambulance)から医師(Doctor)に向けて。
 タブレットPCや高性能カメラによる新たな通信システムが、正確で迅速な情報伝達を可能にします。
 4つの救急医療機関と連携する『やまぐちADネットプラス』2月25日(木)からスタートです。

導入イメージ



【可動式カメラ】

【タブレットPC】

医療機関



連携医療機関

- 山口赤十字病院
- 済生会山口総合病院
- 小郡第一総合病院
- 山口県立総合医療センター

伝送

【心電図の情報】
 <例1>心疾患の心電図変化
 <例2>各種バイタル情報の表示



【傷病程度の視覚情報】
 <例1>切断器具による創傷部位
 <例2>急病による痙攣の症状



【傷病者の基本情報】
 <例1>現場観察記録票
 <例2>服薬情報等の重要書類

【システム導入による期待効果】

1. 救急搬送の受入判断の迅速化
2. 病院における処置の事前準備
3. 医師から救急隊への適切な助言